

グッとくる山陰

2017 Autumn 秋

ご自由にお持ち帰りください

【特集】

— 失われた偉容を探して —

凸米子城幻影

浮かび上がる幻の海城の正体

【山陰の逸品】

温故知新 山陰の品々

【グッとくるコラム】

季節毎に味わえる魅せる大山

柴野 寛子 (山陰いいもの探果隊 隊員)

伯耆国「大山開山1300年祭」

杉原 弘一郎 (山陰いいもの探果隊 隊員)

【表紙写真】 中海 (なかうみ)

米子城跡から眺める中海の風景。鳥取県西部と島根県東部にまたがる日本で5番目に大きな湖である中海は、別称を錦海(きんかい)。暮れどき、錦に染まる光景が神々しい。遠くに見える山容は、寝仏にたとえられる和久羅山(わくらやま)と嵩山(だけさん)のシルエット。



優大今 し山日 いはも

— 大いなる山 —

季節毎に味わえる 魅せる大山

昨年に娘を出産し、名古屋に移住して早8か月。それまでは皆生温泉にある実家の旅館で若女将として働いていましたが、今は若女将時代の経験を活かし、動画集客コンサルタントとして新たなスタートを切りました。

米子に帰ってくる、私が必ず足を運ぶ場所：それは大山です。今年の夏も娘を連れて、主人や妹、姉家族たちと大山まきばみるくの里へ遊びに行ってきた。後ろを振り返ると緑の美しい大山。そして正面には、遠くに弓なりの海岸線と雄大な日本海を見下ろすことができます。姪っ子たちは、その海が見渡せる広い草原の中をはしゃぎながら駆けっこして楽しんでいました。今はまだ伝い歩きしかできない娘ですが、来年には、一緒にめ

いっぱい走り回っている姿が目には浮かぶようです。濃厚なソフトクリームを食べた後は、お土産に大好きな飲むヨーグルトを購入。帰りには、木々の中を進み、静かな湖畔にある大山レイクホテルへ立ち寄りしました。大野池が見渡せる趣のある洋館は、まるで映画に出てきそうな風情があります。流行の「インスタ映え(SNS映え)」する写真が、きつと撮れることでしょうか！

10月後半から11月初旬にかけては、西日本本随一といわれる紅葉が楽しめます。鍵掛峠から見える南壁はまさに絶景。季節ごとに様々な魅力を見せてくれる大山は、来年で開山1300年を迎えます。皆生温泉からはレンタカーで約30分。ぜひあなたも足を運んでみてください。

伯耆国 「大山開山1300年祭」

朝4時、窓を開けて深呼吸をする。澄んだ空気で心身を満ちし、私の1日が始まる。

外に出るとすぐ、鳥取県が誇る秀峰大山が見える。この「神宿る山」とも称される大山のおかげで、圏域は素晴らしい循環型の環境が構築されている。大山に降った雨はブナの森に保水され、地中で300年ほどの時を経てミネラルを蓄え、日本海へと流れ出る。その豊かな水で魚が育ち、海から蒸発した水は雲となり、また大山へ恵みの雨を降らす。人の力などとも及ばない、壮大な自然がここには生きています。ここで育まれる農畜産物の質の高さの根源である。もはや敬意を表し、「大山さん」と呼びたいくらいである。

環境の良さ、食の素晴らしさは住みやすさに繋がるのだろう。山陰は移入人口も多く、出生率も全国の平均より高い値を保っている。また、米子市はクリーンエネルギーの先進的な町でもある。バイオマス発電や太陽光発電は、米子市で消費するエネルギーの80%近くを賄えるほどの発電量があるとか。大山圏域であれば、何ものにも変えられない「健康生活」を送ることができるのである。

百聞は一見にしかず。「大山開山1300年祭」というタイミングで、多くの人々がこの地を訪れ、五感の全てで感じてくれることを願う。

ただ、注意しなければいけないのは、素晴らしい肴と共にいただく酒が旨すぎて、ついつい飲み過ぎてしまうことである。



山陰いいもの探果隊 隊員
杉原 弘一郎 (すぎはら こういちろう)
一般財団法人 米子市文化財団 理事長
東京印刷株式会社 会長
大山ブランド会 会長
鳥取県米子市出身。
1981年東京印刷株式会社社長就任
2008年東京印刷株式会社社長就任
2008年一般財団法人 米子市文化財団 理事長就任
2015年一般財団法人 米子市勤労福祉サービスセンター理事長就任
2017年大山ブランド会 会長就任
趣味は旅行と読書。地域をこよなく愛し、エネルギー溢れる米子人。



山陰いいもの探果隊 隊員
柴野 寛子 (しばの ひろこ)
1984年鳥取県米子市生まれ。
2003年津田塾大学英文学専攻卒業後、JTBグローバルマーケティング&トラベル入社。3年間国際会議の営業職を経験する。2010年より皆生温泉にある実家の温泉旅館「海辺の宿 若女将家」で若女将修行を始め、Youtubeなどの動画やSNSを活用したPRが話題を呼ぶ。2016年秋出産を機に拠点を名古屋に移し、現在は育児をしながら動画集客コンサルタントとしても活動中。

2018年夏 運行開始!



あめつち
~ 天地の初発のとき ~



グッとくる山陰 秋号

発行元 / JR西日本米子支社 鳥取県米子市弥生町2
☎0859-32-0255 *記載の情報は、2017年8月31日時点のものです。



実はとっても奥深い! 魅惑の「山陰」探果記
山陰 いいもの 検索 右記コードからサイトへGO! →



— 失われた偉容を探して —

凸米子城 凸幻影

浮かび上がる幻の海城の正体

昨年(2016)4月のことです。

お城ファンが色めき立つような発見が伝えられました。

鳥取県米子市にある国指定史跡「米子城跡」の発掘調査によって

「登り石垣」が確認されたというニュースです。

江戸初期までに、この形状の石垣が築かれたと確認できるお城は全国でもわずかに5例目、中国地方では初という貴重な遺構です。今は失われて姿を見ることはかなわない米子城——。残されたものを繋ぎ合わせていくと、山陰随一の名城と呼ばれたその偉容が、目の前に現れてくれる気がします。

大小2基の天守をもつ 圧倒的な城郭の誕生

かつて、米子城をめざそうと海から進入するとき、標高90mの丘陵の中腹から、天守がそびえる本丸に向かって、尾根を駆け上がるように築かれた巨大な登り石垣が出現した。背後には中国地方最高峰の霊峰大山が堂々たる姿でそびえる。その海城の偉容には誰もが圧倒され、思わず息をのんだという。

米子城跡で見つかった「登り石垣」は本来、日本のお城にはなかったもの。豊臣秀吉が朝鮮出兵(1592〜1598)を行ったときに持ち帰った技術といわれ、海に面した軍港を守る目的で築かれた強固な防御施設だったので。

米子城の歴史は、天正19年(1591)、毛利元就の孫であり、朝鮮出兵にも2度参陣した吉川広家が、本格的な築城に着手したことにはじまります。広家は、鳥根県安来市の月山富田城を居城としていましたが、出雲から西伯耆、そして隠岐島におよぶ広範囲の領国経営に不便を感じていました。そこで、すでに交通の要衝であった米子に着目。頂上から霊峰大山を望み、中海と入り江を天然の堀とする立山(後の湊山)に目星をつけ、近代的な石垣をもつ海城の築城を計画したので。

一忠でした。広家によって造られた四重天守閣と、一忠によって造られたと言われる高さ20mの五重大天守閣、大小2つの天守をもつ壮麗な姿から、山陰随一の名城とも称されていた米子城。その立地環境は、本丸の高石垣の上から眺めて、東に大山、眼下には錦色に染まる海「錦海」の別称をもつ中海、遠く西方には美保関、そして日本海の遙か向こうに隠岐島までが望める、最高に見晴らしのいい場所でした。城郭の構造は、中海から水を引き込んで内堀を、さらにその外郭には外堀をめぐらせました。内堀と外堀の間には武家屋敷を、外堀の外側には町人区を配しました。内堀と外堀には海水が引き込まれていて中海につながります。この特徴的な構造から、米子城は、海に囲まれた浮城とも呼ばれていたのです。



米子城跡

天守の建物は失われましたが、石垣や礎石は往時のままの姿で残っています。石垣に立てば、米子市街、大山、中海、鳥根半島など360度のパノラマが展開。頂上の天守閣跡までは徒歩約20分。森の中を登っていくと突然目の前が開ける瞬間は、きっと想像以上でしょう。鳥取県米子市久米町
アクセスJR米子駅より徒歩15分

～ かつて海から見えた米子城と霊峰大山 ～(イメージ画像です)



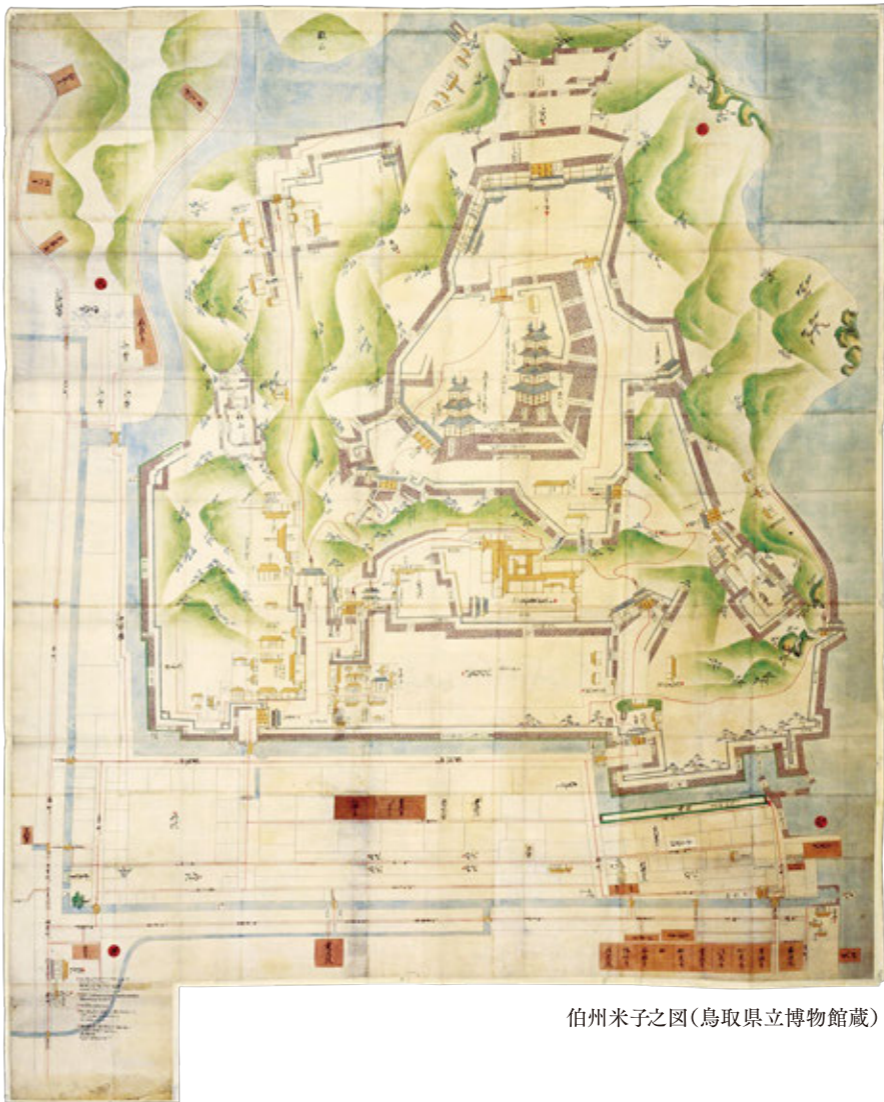
米子城跡からの眺め

大山を背した眺めは、眼下に中海が広がり、右手には日本海から美保関まで、左手には、安来から和久羅山・嵩山が成す寝仏のシルエットが見晴らせます。

中海

米子城の レアケースと ついに訪れた 終焉のとき

米子城の築城に際しては、数々の名城がそうであったように、風水が取り入れられていた。お城の北東「鬼門」の方角は、米子で最も古い神社のひとつとして信仰を集める勝田神社が、邪気の進入を防いでいます。さらに、米子城



伯州米子之図(鳥取県立博物館蔵)

の北側を守る陣地の役割を担ったのが、現在も9つのお寺が厳かに並ぶ寺町でした。
朝には霊峰大山の雄姿を仰ぎ、夕には錦に輝く中海を臨む。そこには、仏様が横たわるように連なる和久羅山と嵩山の山容があった。天守に立った代々城主は、その神々しいまでの自然を拝みながら、必ずや米子の繁栄を願ったのでしよう。

米子城は、初代城主・中村一忠から、加藤貞泰、池田由之・由成を経て、鳥取城主池田氏の筆頭家老であった荒尾成利が米子城預かりとなり、明治維新までの約240年間、荒尾氏が代々在城。米子城は、鳥取藩の出先機関になったのです。城主のいない米子の町では、荒尾氏

の「自分手政治」が行われて、町人が自由に商売ができる独特の経済都市として発展します。この自分手政治とは、藩内統治の一環として、藩にとって重要な拠点となる町を家老に任せて統治させること。全国にも例のない、鳥取藩独自の制度だったようです。

慶長20年(1615)、江戸幕府が「一国一城令」を発令。全国に3000ともいわれたお城が170に激減。けれど、城主不在の米子城は廃城を免れています。その理由は定かではありません

富田城から 米子城へ そして松江城へと 続く縁

米子城を語るとき、やはり月山富田城は忘れられません。

富田城は、文治元年(1183)、出雲・隠岐の守護職となった佐々木義清が月山に居を構えたことにはじまります。やがて、尼子氏が守護代となつて富田城に入ると、尼子経久が大幅に城を改築。富田城を拠点にして山陰・山陽11万国の領主へのしあがりしました。けれどその後は、毛利氏に敗れて城を明け渡しています。

天正19年(1591)、毛利元就の孫である吉川広家が城主になると、すぐに、米子城の築城を開始。後年、三の丸のある飯山から、富田城で使用されていたものと同じ軒平瓦が見つかっていて、両城の繋がりを物語っています。
慶長5年(1600)、関ヶ原の戦いに敗れた西

が、海城としての存在価値を認められていたから、そう推測することもできるでしょうか。
明治6年(1873)、政府の「廃城令」によって全国各地の名城が取り壊されたように、6年後、ついに米子城も終焉のときを迎えます。城山は米子の豪商に払い下げられ、後に米子市に寄贈されました。では建物はどういうと、わずかな値段で古物商に買い取られ、廃城となった全国のお城と同様に解体の運命をたどったのです。

軍に従った広家は、周防岩国へ国替え。替わって堀尾吉晴が富田城の城主になります。けれど、山城は移動に不便と感して、慶長16年(1611)、新たに松江城(国宝指定)を築城。富田城は廃城となり、取り壊した部材が、松江城築城に利用されたという伝承がありました。昭和の修理解体工事が行われたとき、天守地階に保存してあった部材に「富」の刻印があることを確認。伝承の頼もしい裏付けとなりました。



〔国宝〕松江城
鳥根県松江市殿町1-5
アクセス:JR松江駅よりレイクラインバス10分、松江城[大手前]下車
お問い合わせ:TEL0852-21-4030(松江城山公園管理事務所)

富田城→米子城→松江城、3城3様違う未来を歩んでいます。浅からぬ縁を知ること、新たな姿が浮かびあがってくるように思えるのです。



米子市教育委員会
文化課
学芸員
濱野 浩美
はまの ひろみ

歴史や自然にあふれる山陰の魅力に取りつかれ、神奈川県横浜市から平成18年に鳥取県米子市に移住する。現在は米子城跡の発掘調査を担当し、城山を駆け巡る。「今年も米子城跡イベントを多数用意しておりますので、ぜひ参加して米子城を楽しんでください。ペーパークラフト米子城もありますよ!」



寺町通り 米子城築城の際、北側を守る陣地の役割を担って、伯耆の国各地のお寺が当地に移築されました。室町時代、足利氏が諸國に建てた安国寺も含まれています。
鳥取県米子市寺町
アクセス:JR米子駅よりだんだんバス[天神橋]下車、徒歩約5分
お問い合わせ:TEL0859-37-2311(米子市観光協会)



かんだ じんじや
勝田神社 米子城の鬼門封じのために当地に移築された勝田神社。賀茂神社、天満宮、祇園社と並び米子で最も古い神社のひとつと伝わります。
鳥取県米子市博労町2-10
アクセス:JR境線 博労町駅より徒歩約5分
お問い合わせ:TEL0859-22-5415



がつさんとだじょう
月山富田城跡
鳥根県安来市広瀬町富田
アクセス:JR安来駅より広瀬町行きバス25分、「市立病院前」下車、徒歩約10分
お問い合わせ:TEL0854-32-2767(安来市立歴史資料館)

🚗 駅レンタカー営業所のある駅

〔WEBサイト〕www.ekiren.com

- 鳥取営業所 TEL:0857-24-2250
- 米子営業所 TEL:0859-34-1140
- 松江営業所 TEL:0852-23-8880
- 出雲市営業所 TEL:0853-21-8193
- 西日本予約センター TEL:0088-24-4190

観光・ビジネスに便利、駅から徒歩圏内。山陰にお越しの際は駅レンタカーのご利用をお待ちしております。上記営業所にてグッとくる山陰提示で基本料金の20%割引いたします。(Sクラス限定)※4月27日～5月6日、8月11日～20日、12月28日～1月6日は割引対象外 ※Sクラス以外のクラスは割引対象外。※台数に限りがございます。※ご利用・ご予約の際は「グッとくる山陰プラン」とお伝えください。



暮らしに馴染む 素朴な絺織物



鳥取県西部弓浜地方で約250年前から伝わる伝統工芸品「弓浜絺」ゆみはまがすりこは、その昔、農家の婦人たちが家族のために心を込めて作ってきた木綿の絺織物です。織った後に浮き出る柄を緻密に計算し、地元で栽培された伯州綿を藍で染め分けをします。ざっくりとした風合いと素朴な柄が古くから親しまれてきました。「弓浜絺工房B」では、バッグをはじめ、エプロン、洋服、コースターなど生活に密着した様々な商品を製作・販売しています。伯州綿は自家栽培し、柄は現代の暮らしに似合うものを自分でデザイン。老若男女に親しまれるとこが温かみのある風合いが魅力的です。



ブックカバー 3,240円
名刺入れ 各2,700円
コースター 各864円
[取扱店]
○鳥取駅のおみやげ業市(コースターのみ)
○米子駅のおみやげ業市
○松江駅のおみやげ業市
弓浜絺工房B
鳥取県境港市中野町5437
☎0859-21-5939 <http://kououb.jp>
※手作りの一品ものにつき、商品は写真と異なる場合があります。



オーダー品も
ご予約承ります！

温故知新 山陰の品々



米子城に因んだ 伯耆国の銘菓

伯耆守として十八万石を得て初代米子城主となった「中村」忠公。この地域の石高に因んで作られたのが米子の銘菓「十八万石」。つぶ餡をそば状の皮で包みあげ、胡桃をのせた歯ごたえの良い焼饅頭です。こつこつとした見た目は、米子城の石垣を見立てたと言われています。作り方は先代が考案した昭和初期から一切変えておらず、釜土の直火で小豆を丁寧に炊きあげて作っています。手間暇かけた変わらぬ美味しさで、米子のお土産として長年愛され続けているお饅頭です。



縁結び由来の やさしい煎茶



古くから茶の湯文化を愛でてきた鳥根県松江市。縁結びの本宮八重垣神社の里山、宍道湖を臨み市内を一望できる空山(そらやま)で茶葉が栽培されています。「松江空山銘茶(えにし)」は、通常の2倍の時間をかけてじっくり蒸した「深蒸し茶」。煎茶特有の渋みをおさえ、まろやかでやさしい風味が特徴です。暑い日には、さっぱりと水出しでも美味しくいただけます。パッケージは、八重垣神社にある縁結びの象徴と伝わる「夫婦椿」をイメージしたかわいらしいデザイン。やさしいお茶が大切な人との縁を結んでくれるような縁起の良いお土産です。



ブレンドなし。
添加物なし。
自然の恵みそのまま！
松江空山銘茶(えにし) 900円
[取扱店]
○松江駅のおみやげ業市
農事組合法人大庭空山茶業組合
鳥根県松江市佐草町字高岡918-5
☎0852-27-8380



十八万石(じゅうはちまんごく)
(6個入) 890円
(10個入) 1,410円
[取扱店]
○米子駅のおみやげ業市(6個入、10個入)
○松江駅のおみやげ業市(6個入のみ)
米仙堂
鳥取県米子市上福原1465-2
☎0859-33-1536
<http://www.okashi-net.com/mall/beisendo/>



自家製餡に
こだわり
続けています！

鳥取が産んだ 幻の強力が復活

栽培に非常に手間がかかり、低収量のため一度は途絶えた鳥取県産の幻の酒米「強力(ごうりき)」。約40年ぶりに復活を遂げた純米吟醸いなたひめ強力「は口に含むと林檍のようなフルーティな香りが広がりつつも、味わいに酸味を感じさせるキレのある非常にバランスの良い淡麗辛口酒です。仕込み水は名峰大山の伏流水を汲み上げた超軟水を使用。ほのかな酸味とキレの良さが口の中をさっぱりとさせてくれるので、白身魚やきのこ類など、素材の味が際立つ淡白な料理と共に楽しめます。



純米吟醸いなたひめ
強力(ごうりき)(720ml) 1,620円
[取扱店]
○鳥取駅のおみやげ業市
○米子駅のおみやげ業市
○松江駅のおみやげ業市
株式会社福田本店
鳥取県米子市夜見町325-16
☎0859-29-1108
<http://www.inata.co.jp>



ロングでも
ぬる燗でも
お好みどうぞ！

100%山陰産 自然由来の 栄養飲料

鳥根県安来市に本店を構える創業大正15年の醬油・味噌の専門店「大正屋醬油店」。味噌・醬油以外にも、自然由来の原材料を使ったオリジナル商品を数々展開しています。昔ながらのあまざけ「は、うるち米」と米麹のみで作ったノンシュガー、ノンアルコール、低カロリー、濃厚で体に優しい甘酒です。甘酒は、元祖栄養ドリンクとも呼ばれ、古くは江戸時代から親しまれてきた各種栄養素がバランスよく含まれた自然由来の飲料です。そのまま飲んでも、お好みで水やお湯、豆乳や牛乳、炭酸で割っても美味しくいただけます。



山陰の素材
100%の
栄養飲料です！

昔ながらのあまざけ 378円
玄米あまざけ 411円
[取扱店]
○鳥取駅のおみやげ業市
○米子駅のおみやげ業市
○松江駅のおみやげ業市
株式会社大正屋醬油店
鳥根県安来市伯太町
東母里225-2
☎0854-37-9061
<http://www.taishoya.jp>

旨みが詰まった リッチな逸品

水揚げ量日本一を誇る鳥取県境港の紅ズワイガニのかにみそを贅沢に使用した「かにみそパーニャカウダ」。日本を代表するにんにくブランド「福地ホワイト六片」と地元大山乳業の上質生クリームを合わせた、旨みと香りが濃縮されたリッチな逸品です。濃厚なかにみその風味を味わうには、別容器で温めて、お好みの野菜やパン、カニの身につけて召し上がりいただくのがおすすめです。また旨味がたっぷりなので、ペペロンチーノのバスターソースやジャーマンポテトなどの調味料として加えるなど様々な使い方を、お楽しみいただけます。自宅でワインと共に贅沢なディナーを演出してみたいかですか？

[取扱店]
○鳥取駅のおみやげ業市
○米子駅のおみやげ業市
○松江駅のおみやげ業市
株式会社カドナガセレクト
鳥取県境港市昭和町27-3
☎0859-44-3012
<http://www.kadonaga.com>



ギフトBOXも
ご用意できます！



かにみそパーニャカウダ
(130g) 1,150円



左記マークのついた商品につきましてはJR駅構内の店舗などで取り扱っております。 ※掲載商品の金額はすべて税込表示です。